



表彰された喜びの皆さん

平成24年度 神奈川県溶接技術コンクール開催

神奈川県及び一般社団法人神奈川県溶接協会共催による、平成24年度(第55回)神奈川県溶接技術コンクール第1部(被覆アーク溶接及び炭酸ガスアーク溶接)は6月15日(金)、第2部(被覆アーク溶接及び炭酸ガスアーク溶接)は6月8日(金)に(財)日本溶接技術センターに於いて開催されました。

参加者は被覆アーク溶接第1部15名・炭酸ガスアーク溶接第1部25名、被覆アーク溶接第2部6名・炭酸ガスアーク溶接第2部4名と、各社から選びぬかれた50名の代表選手は神奈川県一番と全国溶接技術競技会代表選手を目指して日頃の練習の成果を十分に発揮されました。

この後、当日は外観試験判定、後日X線試験判定、曲げ試験判定を行い成績が決まりました。

表彰式は9月6日(木)(財)日本溶接技術センターに於いて開催されました。

主催者を代表して神奈川県商工労働局 山本実智昭産業技術副課長、一般社団法人神奈川県溶接協会村上秀夫会長初め、入賞選手・会社代表・来賓・協会役員・選手付き添い等約70名の出席を得て行われました。

また第1部競技課題は、全国溶接技術競技会と同一の課題となっていますので被覆アーク溶接及び炭酸ガスアーク溶接の1位2位の選手は全国溶接技術競技会の神奈川県代表として推薦されます。

第2部競技課題はJIS溶接技能評価試験と同一の課題とし希望者は溶接コンクールと技能評価試験を同時に受験できることになっています。

ただし、第2部の参加者は競技課題が異なるので全国溶接技術競技会の代表には選出されないようになっています。

尚 今年の全国溶接技術競技会は宮崎県工業技術センターで開催されます。

2ページをご覧ください。

各部の優勝者

神奈川県知事賞 (団体賞・個人賞)

| | | | |
|---------------|----------|-----------------|---------|
| 被覆アーク溶接第1部 優勝 | 松岡達也 | 炭酸ガスアーク溶接第1部 優勝 | 藤田智大 |
| 団体賞 | 富士電機(株) | 団体賞 | 富士電機(株) |
| 被覆アーク溶接第2部 優勝 | 中畑陽司 | 炭酸ガスアーク溶接第2部 優勝 | 木道 隆 |
| 団体賞 | (株)三田工業所 | 団体賞 | (有)木道工業 |

上記の入賞者には他に一般社団法人神奈川県溶接協会会長賞(優秀賞・優良賞)、(社)日本溶接協会東部地区溶接技術検定委員長賞、(株)産報賞がそれぞれ贈られました。

入賞者及び参加者一覧(成績順)

入賞者

| 被覆アーク溶接第1部 | | |
|--------------------------|----------------------------|-----------------------------|
| 松岡 達也 富士電機(株) | 川口 一馬 三菱重工業(株) | 松田 勇士 三菱重工業(株) |
| 大久保良行 (株)東芝京浜事業所 | 竹岡 正人 JFEエンジニアリング(株) | 柏木孝一郎 神鋼溶接サービス(株) |
| 内谷 瑛 (株)IHI横浜第一工場 | 古川 卓也 新興プランテック(株) | 増淵 岳 (株)東芝京浜事業所 |
| 原 彰一朗 神鋼溶接サービス(株) | 草薙 拓人 JFEエンジニアリング(株) | 日高弘二郎 神鋼溶接サービス(株) |
| 佐々木誠二 (株)総合車両製作所 | 高田 夏気 富士電機(株) | 根崎 弘崇 (株)IHI横浜第一工場 |
| 炭酸ガスアーク溶接第1部 | | |
| 藤田 智大 富士電機(株) | 古賀 旭 (株)東芝浜川崎工場 | 梅津 茂雄 (株)東芝京浜事業所 |
| 猪野 悟 住友重機械マリンエンジニアリング(株) | 佐藤 寿之 住友重機械マリンエンジニアリング(株) | 中村 友和 (株)総合車両製作所 |
| 林 成光 JFEエンジニアリング(株) | 山口 浩二 (株)総合車両製作所 | 古謝二三矢 住友重機械マリンエンジニアリング(株) |
| 大谷 勝也 芦穂崎工業(株) | 鈴木 隼 (株)アイ・エイチ・アイマリンユナイテッド | 市原 理 神鋼溶接サービス(株) |
| 東野 光生 (株)東芝京浜事業所 | 亀岡 修作 (株)神戸製鋼所 | 萩野 谷豊 (株)アイ・エイチ・アイマリンユナイテッド |
| 青木 誠 荏原冷熱システム(株) | 五十嵐 翔 神鋼溶接サービス(株) | 小林 一男 (株)三田工業所 |
| 田原 滝郎 富士電機(株) | 湯山健太郎 JFEエンジニアリング(株) | 野峯 航太 荏原冷熱システム(株) |
| 小島 貴宏 (株)神戸製鋼所 | 酒井 俊輔 菱電湘南エレクトロニクス(株) | 鈴木 康太 芦穂崎工業(株) |
| 栗原 誠 (株)三田工業所 | | |
| 被覆アーク溶接第2部 | | |
| 中畑 陽司 (株)三田工業所 | 高木 恭亮 日本溶接構造専門学校 | 佐藤 英雄 関島工業(株) |
| 大庭 祐希 (株)横浜工作所 | 安井 正樹 日本溶接構造専門学校 | 塩川 雅基 個人参加 |
| 炭酸ガスアーク溶接第2部 | | |
| 木道 隆 (有)木道工業 | 藁谷 友紀 関島工業(株) | 菅原 誠二 富士見工業(株) |
| 玉越 正勝 日本溶接構造専門学校 | | |



競技会と審査会のスナップ

平成24年度(第58回)全国溶接技術競技会 九州地区 宮崎大会

平成24年度(第58回)全国溶接技術競技会は(株)日本溶接協会・九州地区溶接協会連絡会・宮崎県溶接協会主催で下記日程で開催されます。神奈川県からは今年度の神奈川県溶接技術コンクール被覆アーク溶接第1部、炭酸ガスアーク溶接第1部で各々1位2位になられた下記の4名が神奈川県代表として参加します。

開会式・競技会 平成24年10月6日(土)7日(日) 宮崎県工業技術センター
 参加選手 被覆アーク溶接 56名 炭酸ガスアーク溶接 56名 計112名

神奈川県代表選手

- ◎被覆アーク溶接 松岡 達也 富士電機(株)／川口 一馬 三菱重工業(株)横浜原動機製造部
- ◎炭酸ガスアーク溶接 藤田 智大 富士電機(株)／古賀 旭 (株)東芝浜川崎工場

高校生による溶接研修会及び溶接コンクールについて

◎神奈川県工業高等学校教師・生徒研修について

一般社団法人神奈川県溶接協会と(財)日本溶接技術センターは共同で平成24年度 神奈川県教科研究会工業部会が主催する神奈川県教科研究会工業部会 機械専門部 夏季研修会「アーク溶接技能講習」を8月20、21、22日(3日間)に開催しました。

これは高等学校教師・生徒に対する溶接技能の研修会です。神奈川県溶接協会としては今年で4回目になります。

実習内容は溶接技能評価試験のA-2F(板厚9mm裏当て金あり下向き)です。

参加者は6校から先生11名、生徒14名が参加しました。

真夏の暑い盛りでしたが先生も生徒も皆さん大変熱心に取り組んでおりました。

尚 8月23日には(財)日本溶接技術センター及びその他の団体共催で『非破壊検査セミナー』を開催しました。最後に3日間の実習に於いて溶接した参加者各自の試験材をX線撮影したものを専門家の解説を受けながら溶接部のX線写真を観察しました。



研修会に参加した先生と生徒及び関係者

◎平成24年度(第4回)神奈川県高校生溶接コンクール

平成24年度(第4回)神奈川県高校生溶接コンクールは下記要領により開催します。

主 催 (社)神奈川県溶接協会 後援: 神奈川県工業高等学校長会、協力:(財)日本溶接技術センター

会 場 (財)日本溶接技術センター

期 日 平成24年11月3日(土)

競技課題 溶接技能評価試験のA-2F(板厚9mm裏当て金あり下向き)

参 加 者 神奈川県内の工業高等学校6校から生徒18名が参加します。

*このコンクールで上位2名の方を平成25年度(第4回)関東甲信越高校生溶接コンクールに神奈川県代表として推薦します。期日 平成24年4月20日(土)・会場: 神鋼溶接サービス(株)(株)神戸製鋼所藤沢工場内)

紹介 「野毛山動物園」 日揮プラントソリューション(株) 扇田秀士

9月の週末に家族を連れて、野毛山動物園に出かけてきました。神奈川県在住の皆さんにはたいへん馴染みの深い場所かもしれませんが、今回初めて訪れて、充実した展示動物と園内の環境を十分に楽しむことができましたので、紹介いたします。

野毛山動物園は昭和26年に野毛山遊園地として野毛山公園内に開園されました。公園の敷地面積9.6ヘクタールに対して動物園は3.3ヘクタールあります。平成11年の市立よこはま動物園(ズーラシア)開園に伴い、多くの展示動物がズーラシアに移されましたが、それでも現在飼育する動物は100種を超え、ライオン、アムールトラ、キリン、ダチョウ、シマウマなどの大型の動物も見ることができます。

園内には、『なかよし広場』という施設があり、そこではモルモット、マウス、ヒヨコなどの小動物に実際に触れることができ、小さな子供たちであふれていました。

また、園内には数頭のクジャクが放し飼いをされており、園内を歩いていると、目の前をクジャクが横切っていくなど他の動物園では見られないことが起こります。

動物以外の物として昭和20年から47年まで横浜市内で使用されていた路面電車の車両が展示されており、車内や運転席に入ることができることから子供に人気があるようです。

私達の訪れた9月はまだ残暑が厳しく、動物園への行き来と園内の移動は体にこたえましたが、秋の深まる頃には、過ごしやすくなると思われます。11月になりますと園内の木々も紅く色づき、紅葉散策もすることができます。

また、野毛山公園は桜の名所であり、動物園内にも桜が随所にあるので、春には花見を楽しむことができます。

これだけ充実した展示動物と自然があるにもかかわらず入園料はかかりませんので、機会がありましたら、ぜひご家族を連れて来園してみてくださいでしょうか。

余談ですが動物園は丘陵地にあり、最寄り駅から徒歩で15分程ですが、経路の約半分は上り坂ですので、アクセスは車かバスが無難だと思います。



東日本大震災における被災企業への溶接機提供について

昨年3月11日に発生した東日本大震災において、地震と大津波により大変な被害をこうむられた宮城県溶接協会の要請によりアーク溶接機・半自動溶接機・ティグ溶接機の「使用可能な中古溶接機」のご提供を神奈川県溶接協会会員各社にこの『K&W』を通じて呼びかけてまいりましたところ下記3社より宮城県溶接協会に溶接機の提供をしていただきました。

紙面を通じて厚くお礼を申し上げます。ご提供いただいた会社は以下のとおりです。ご協力ありがとうございました。

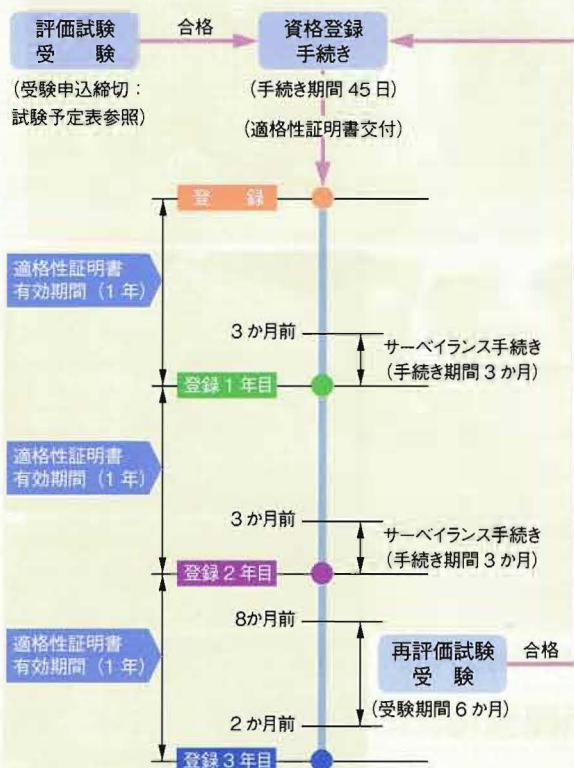
(有)エーピーテクノ：相模原市中央区田名／ジョンスクリーンズジャパン(株)：静岡県裾野市金沢／クリキ工業(有)：横浜市磯子区栗木

評 価 試 験 情 報



更新試験（再評価試験）について

評価試験の流れ



- 更新試験の受験期間が次のようになっています。
更新試験の受験期間は技術資格の有効期限が切れる8ヶ月前から2ヶ月前までに試験を受けなければなりません。
- 更新試験に合格した場合は資格の登録日が現在資格の有効期限に合わせて登録されるようになっています。
- 上記期間外に受験する場合は有効期限内であっても、新規試験(学科試験免除)で基本級も受験しなければなりませんのでご注意ください。
- 更新試験と同時に新規種目も受験出来ますが、この場合は新規試験(学科試験免除)扱いとなり②の扱いは受けられません。
②の扱いを受けようとする場合は新規試験及び更新試験それぞれ試験申込書を別々にしてください。
- 登録年月日と有効期限が同じで証明書番号が異なる別々の資格を一枚の試験申込書で申し込んで受験する場合は現在のところ更新試験の扱いにはなりません。
新規受験になってしまいますのでご注意ください。
更新試験の扱いを受ける場合は、申込書を別々にして下さい。
- 試験結果の発表は、毎月の15日以前の試験は翌月末の発表です。

サーベイランス（継続試験）と更新試験（再評価試験）

溶接適格性証明書には登録年月日（発行年月日）と有効期限が記載されています。サーベイランスとは書類のみの手続きで試験はありません。有効期限の3ヶ月前から期限の日までに手続きをしてください。必ず有効期限の3ヶ月前に通知を出しています。最初（1回目）のサーベイランスをしないと2回目のサーベイランスの通知は行きません。サーベイランスは2回です。

サーベイランスを2回されると、次は更新試験（再評価試験）になります。実技試験を受け直して合格されますと新しく証明書が発行されます。但し、1回目のサーベイランス又は2回目のサーベイランスをされませんと更新試験の案内も行きませんのでご注意ください。